

# 令和5年度上半期経営状況のご案内

三重県信用農業協同組合連合会の令和5年度上半期（令和5年4月1日から令和5年9月30日）における経営状況について、ご案内いたします。

## 【 開 示 項 目 】

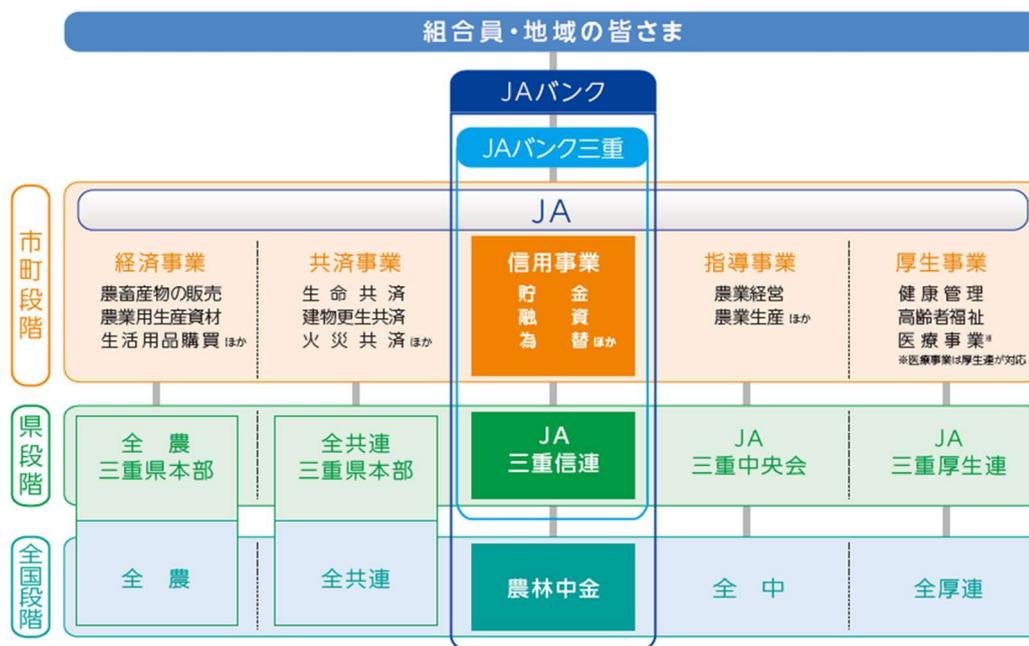
1. JAグループおよび当会のあらまし
2. 業績の概要
3. トピックス（令和5年度上半期）

- 金額は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。
- 残高がない場合は「-」、単位未満の残高がある場合は「0」で表示しています。
- 「トピックス」のページにおいては、該当する“SDGs 17の目標”のアイコンを表示しています。

# 1. JAグループおよび当会のあらまし

JAグループは、農作物の集荷・販売や生産資材などの供給を行う「経済事業」、共済（保険）業務を行う「共済事業」、貯金や貸出等の業務を行う「信用事業」、各地域で農業者の皆さまに対する農業経営の改善などの指導を行う「指導事業」など様々な事業を総合的に取り扱うJA（農業協同組合）と、それぞれの事業を専門的に取り扱う県段階組織と全国段階組織により、構成しています。このうち、JAの信用事業部門と都道府県段階の「信用農業協同組合連合会（＝信連）」および全国段階の「農林中央金庫（＝農林中金）」とで構成するグループの総称を「JAバンク」といいます。

なお、当会は、信用事業を専門的に取り扱う県段階の組織として、県内各地域にあるJAの信用事業をサポートする県本部機能を担うとともに、自らも農業・地域金融機関として県内全域にわたって金融サービスを提供する事業を行っています。



## ■ JAバンク三重のネットワーク

(令和5年9月末現在)



JA名	管轄地域
みえきた	桑名市、いなべ市、四日市市、木曾岬町、東員町、川越町、朝日町、菰野町
鈴鹿	鈴鹿市、亀山市、四日市市鹿間町・和無田町
津安芸	津市(旧津市、旧安濃町、旧芸濃町、旧河芸町、旧美里村)
みえなか	津市(旧久居市、旧一志町、旧白山町、旧香良洲町、旧美杉村)、松阪市
多気郡	明和町、多気町、大台町
伊勢	伊勢市、鳥羽市、志摩市、尾鷲市、熊野市、玉城町、度会町、南伊勢町、大紀町、紀北町、御浜町、紀宝町
いがふるさと	伊賀市、名張市
三重信連	三重県全域

## ■当会のプロフィール

(令和5年9月末現在)

名 称	三重県信用農業協同組合連合会（略称：JA三重信連）
店 舗	本店 / 三重県津市栄町一丁目960番地
設 立	昭和23年8月
代 表 者	経営管理委員会会長 谷口 俊二 代表理事理事長 内藤 真毅
役 員 数	経営管理委員 5名 / 理事 4名 / 監事 4名
出 資 金	687億円
総 資 産	2兆1,748億円
会 員 数	54会員（正会員 15会員 / 准会員 39会員）
職 員 数	155名



## ■経営理念

1. 「農と食」を基軸とするJAグループの一員として、県内農業をしっかりと支えるとともに、地域の活性化に貢献します。
2. 県下JAの信用事業の安定的かつ効率的な運営に向けて力を尽くし、県下JAの地域における存在感向上に貢献します。
3. 自らの社会的責任と公共的使命を認識し、経営の自己責任原則のもと、健全かつ適切な事業運営に徹します。
4. 職員が能力を十分に発揮できる働きがいのある職場をつくります。

## ■中期経営計画・JAバンク三重中期戦略

当会は、令和4年度を初年度とする「中期経営計画（令和4年度～令和6年度）」を策定し、食農分野での金融仲介機能のさらなる発揮に向けた取組みや収益力の強化に向けた取組み等を行っています。

加えて、JAバンク三重として策定した「JAバンク三重中期戦略（令和4年度～令和6年度）」においては、基本方針に「相談業務や資金供給による金融仲介機能を十全に発揮し、持続可能な顧客基盤・経営基盤を確立するとともに、農業・暮らし・地域の各分野で存在感を高める」を掲げ、県下JAの取組みに対し十全なサポート機能を発揮することとしています。

## ■地域への資金供給等の状況

当会がお預かりしている資金の大半は、地域の皆さまが県内のJAにお預けいただいた大切な貯金です。そしてこれらの資金は、農業関連法人をはじめとする地域の企業・団体や地方公共団体にご利用いただいています。

### <預り先別貯金残高>

(単位：百万円)

預り先		令和4年9月末	令和5年3月末	令和5年9月末
会員	J A	1,923,328	1,884,216	1,872,119
	その他	32,635	32,043	35,669
会員以外		40,424	34,495	35,071
合計		1,996,388	1,950,755	1,942,860

(注) 会員JAとは、総合JAをいいます。

### <貸出先別貸出金残高>

(単位：百万円)

貸出先	令和4年9月末	令和5年3月末	令和5年9月末
会員等	13,212	11,052	12,262
地方公共団体	24,575	22,922	21,578
その他事業者	237,126	230,806	227,218
合計	274,914	264,780	261,060

(注) 会員等とは、JAおよびJAの組合員等をいいます。

### <農業関係の貸出金残高>

(単位：百万円)

種類	令和4年9月末	令和5年3月末	令和5年9月末
プロパー資金	8,773	7,556	8,605
農業制度資金	1,252	1,698	1,629
うち農業近代化資金	1,014	1,460	1,389
うちその他制度資金	238	238	240
合計	10,026	9,254	10,234

- (注) 1. 農業関係の貸出金とは、農業者、農業法人および農業関連団体等に対する農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。
2. プロパー資金とは、当会原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。
3. 農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことで当会が低利で融資するもの、③日本政策金融公庫が直接融資するものがあり、ここでは①の転貸資金と②を対象としています。
4. その他制度資金には、農業経営改善促進資金（スーパーS資金）や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

## 2. 業績の概要

### ■主な業績

令和5年度上半期の業績は、次のとおりとなりました。

#### ●損益の状況

(単位：百万円)

項目	令和4年9月末	令和5年3月末	令和5年9月末
経常利益	2,546	3,016	3,676
当期剰余金	1,819	3,145	2,878
事業純益	1,601	1,262	3,053
コア事業純益	1,745	1,096	2,206

- (注) 1. 事業純益＝事業粗利益－経費－一般貸倒引当金繰入額  
2. コア事業純益（投資信託解約損益を除く）＝事業純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益－投資信託解約損益  
国債等債券関係損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

#### ●主要勘定の状況

(単位：百万円)

項目	令和4年9月末	令和5年3月末	令和5年9月末
貯金	1,996,388	1,950,755	1,942,860
貸出金	274,914	264,780	261,060
預け金	1,083,099	1,064,185	1,053,211
有価証券	739,312	682,928	707,607

#### ●自己資本の状況

(単位：百万円、%)

項目	令和4年9月末	令和5年3月末	令和5年9月末
自己資本の額	130,662	129,250	132,094
リスク・アセット等の合計額	1,020,676	997,101	1,001,585
単体自己資本比率	12.80	12.96	13.18

(注) 金融庁・農林水産省告示第2号「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」に基づき算出しています。

## 2. 業績の概要

### ●農協法に基づく開示債権の状況および金融再生法開示債権区分に基づく保全状況

(単位：百万円)

債権区分	債権額	保全額			
		担保	保証	引当	合計
<b>令和4年9月末</b>					
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	150	130	13	6	150
危険債権	5,188	139	77	4,971	5,188
要管理債権	-	-	-	-	-
三月以上延滞債権	-	-	-	-	-
貸出条件緩和債権	-	-	-	-	-
小計	5,338	269	90	4,978	5,338
正常債権	270,904				
合計	276,243				
<b>令和5年3月末</b>					
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	63	44	12	6	63
危険債権	4,655	287	71	4,296	4,655
要管理債権	-	-	-	-	-
三月以上延滞債権	-	-	-	-	-
貸出条件緩和債権	-	-	-	-	-
小計	4,719	332	84	4,302	4,719
正常債権	261,377				
合計	266,096				
<b>令和5年9月末</b>					
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	60	31	22	6	60
危険債権	4,679	280	96	4,302	4,679
要管理債権	-	-	-	-	-
三月以上延滞債権	-	-	-	-	-
貸出条件緩和債権	-	-	-	-	-
小計	4,740	312	119	4,308	4,740
正常債権	257,626				
合計	262,366				

(注) 1. 破産更生債権およびこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権をいいます。

2. 危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権をいいます。

3. 要管理債権

農協法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額をいいます。

4. 三月以上延滞債権

元本または利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、破産更生債権およびこれらに準ずる債権および危険債権に該当しないものをいいます。

5. 貸出条件緩和債権

債務者の経営再建または支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権およびこれらに準ずる債権、危険債権および三月以上延滞債権に該当しないものをいいます。

6. 正常債権

債務者の財政状態および経営成績に特に問題がないものとして、1. 2. 4. 5. に掲げる債権以外のものに区分される債権をいいます。

## ●有価証券の時価情報

(単位：百万円)

区 分	取得価額	時 価	差 額
令和4年9月末			
売 買 目 的	-	-	-
満期保有目的	7,523	7,807	284
そ の 他	721,724	731,789	10,065
合 計	729,247	739,597	10,349
令和5年3月末			
売 買 目 的	-	-	-
満期保有目的	7,078	7,334	255
そ の 他	668,268	675,850	7,581
合 計	675,346	683,184	7,836
令和5年9月末			
売 買 目 的	-	-	-
満期保有目的	8,614	8,743	129
そ の 他	693,093	698,993	5,900
合 計	701,707	707,737	6,030

- (注) 1. 売買目的有価証券は保有していません。  
 2. 時価は期末日における市場価格等によっています。  
 3. 取得価額は償却原価適用後、減損後の帳簿価額を記載しています。

## ●金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	取得価額	時 価	差 額
令和4年9月末			
運 用 目 的	2,000	2,018	18
満期保有目的	-	-	-
そ の 他	27,506	25,802	△1,704
合 計	29,506	27,820	△1,686
令和5年3月末			
運 用 目 的	2,500	2,500	0
満期保有目的	-	-	-
そ の 他	29,506	28,108	△1,397
合 計	32,006	30,608	△1,397
令和5年9月末			
運 用 目 的	4,000	4,007	7
満期保有目的	-	-	-
そ の 他	40,508	39,541	△966
合 計	44,508	43,549	△959

- (注) 1. 満期保有目的の金銭の信託は保有していません。  
 2. 時価は期末日における市場価格等によっています。  
 3. 取得価額は、運用目的金銭の信託については取得価額を、その他目的金銭の信託については償却原価適用後の帳簿価額を記載しています。

### 3. トピックス（令和5年度上半期）

#### ●農業経営に対する資金面の支援

JAバンク三重では、農業経営を資金面でサポートできるよう農業資金をご利用いただいているお客さまに対して「JAバンク利子補給事業」を実施しており、最長5年間、最大年1.0%の利子補給を行っています。期間中の新規融資実行は、農業近代化資金が103件、8億4,000万円、農業経営資金が171件、7億3,500万円となりました。



#### ●農業者の経営課題解決に向けたコンサルティング機能の発揮

JAバンク三重では、農業者の皆さまの法人化、事業承継などの経営課題解決に向け、営農経済部門等と連携したコンサルティング活動を行っています。その一環として中小企業診断士などの外部専門家を無料派遣し、経営改善に関する相談対応等を実施しています。



#### ●ビジネスマッチングによる農畜産物等の販路拡大支援

当会では、食農バリューチェーンの拡充に向けた取組みの一環として、お取引先企業と系統団体との間、お取引企業同士の間での販路拡大や商品開発等にかかるマッチング支援を期間中に62件実施し、うち27件が成約となりました。そのほか、クラウドファンディングを活用した新規事業支援や肥料化・飼料化などによる残渣の利活用に向けた支援を行いました。



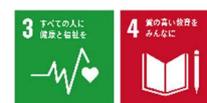
#### ●農畜産物直売所の利用促進に向けた取組み

JAバンクでは、農業者の所得向上や地域農業の活性化を図るため、県内24か所をはじめ全国のJAが運営する農畜産物直売所で「JAカード利用代金割引サービス」を実施しています。このサービスは、JAカードでお支払いされた方を対象として、カード利用代金請求時に5%の割引を行うものです。



#### ●小学生向け食農教育教材本の贈呈

JAバンク三重では、「JAバンク食農教育応援事業」として、子どもたちに“食”と“農業”への理解を深めてもらうことを目的に、令和5年5月に三重県内の小学校や特別支援学校など364校へ教材本17,710冊、DVD教材364枚を寄贈しました。





## ●「第73回みえ県展」への協賛

J Aバンク三重では、三重県の文化芸術の発展に資するため、「第73回みえ県展」に協賛し、令和5年5月に開催された表彰式において、日本画・洋画・彫刻・工芸・写真・書の6部門の優秀作品に対し、「for your Dream賞」を贈呈しました。



## ●サステナブル・ファイナンスを通じた環境・社会課題解決への貢献

当会は、「J AグループSDGs取組方針」にもとづき、その達成貢献に向けた事業活動の一環として、グリーンボンドやサステナビリティ・リンク・ローンへの投融資を通じ、ESGに関する課題解決に取り組む企業を金融面から支援しています。



## ●非対面金融サービスの提供

J Aバンクでは、お客さまが店舗に来店いただくことなく、各種サービスのご利用が可能となる非対面金融サービス「J Aバンクアプリ」、「J Aネットバンク」を提供しております。

「J Aバンクアプリ」では、貯金残高や入出金明細等を手軽に確認いただけるほか、税金・公共料金等のお支払いの際、払込票のバーコードを読み込むことで簡単にお支払いができる「Pay B(ペイビー)」機能や、通帳を発行しない「通帳レス口座」機能も備えています。



## ●J A住宅ローンの新規利用者に対する新生活のサポート

J Aバンク三重では、家具・家電量販店や引越し業者等と業務提携を行い、J A住宅ローンの新規ご利用者が当該提携先で利用できる割引優待の特典を提供することで、お客さまの新生活をサポートしています。



## ●相続相談態勢の整備・各種無料相談会の開催

J Aバンク三重では、お客さまの相続対策に関するお悩みをしっかりとサポートするため、J Aに相続相談員を配置するとともに、当会では、FP資格を有する専門人材で構成する「相続相談センター」を設置し、弁護士や税理士などの専門家とも連携しながら運営を行っています。

また、外部FP等による相続相談会やセミナー、社会保険労務士による年金相談会を無料開催しています。

## ～ J A 三重信連ホームページのご案内～

(<https://www.jamie.or.jp/shinren/>)

当会の概要や取扱商品・サービスをはじめ、採用情報などの各種情報をご覧いただけます。



金融機関コード：3023 店舗コード：008

JA三重信連について  
ABOUT MIE SHINREN

JAバンクについて  
ABOUT JA BANK

サービス  
SERVICE

[サイトマップ](#) [リンク集](#) [サイトポリシー](#)

ディスクロージャー  
DISCLOSURE

採用情報  
RECRUIT



## ～ J A バンク 三重ホームページのご案内～

(<https://www.jamie.or.jp/jabanking/>)

「個人の皆さまへ」のページでは、JAバンク三重の取扱商品・サービスなどの情報をご覧いただけるとともに、各種ローンのインターネット申込みをご利用いただけます。また、「農業者の皆さまへ」のページでは、各農業資金に関する情報とともに“担い手通信”を通じて地域の担い手に最新の話題や営農・技術に関する話題、県内ニュースなどの情報をお届けしています。



個人の皆さまへ



農業者の皆さまへ